



## 令和6年度第2回にぎわい部会（令和6年8月5日開催）

### 委員からのご意見・質問と区の考え方

番号	委員	意見・質問等	当日の回答	対応(区の考え方)	担当
1	庄野委員	【広報紙の配布について】 西成区は広報紙が全戸配布ではなく、配布方法が新聞朝刊5紙プラス希望者ということで、なかなか情報の弱者に情報が伝わりにくい状況になっているので、できたら、「にしなり我が町」を全戸配布にしていきたいと思います。		西成区では、広報紙の全戸配布について、費用負担が大きく増加することなどから、現在のところ実施を検討しておりませんが、紙の広報紙による広報は、引き続き重要であると認識しております。紙の広報紙が必要な方に届くよう、個別配付の周知等、さらに工夫を重ねて取り組んでまいります。	総務課
2	小林委員	【広報紙の音声版について】 他区だと、広報紙の内容を音声にしたCDを希望者に渡したり、点字版を希望者に配ったり、そういったことをやっているみたいだが、西成区はやっているのか。	広報紙「にしなり我が町」に関しまして、点字版を希望者に毎月送付させていただいております。また、音声版につきましても、希望者へはCDに録音し、送付させていただき取組みを行っております。	当日の回答のとおり	総務課
3	庄野委員	【広報紙への掲載について】 上記の取組みをしているということであるが、せっかくやっているのであれば、広報紙の下の方に、そういったことをやっているのを一行入れて、そういった情報をみんなに伝えるようにしてもらえたら、情報弱者の人も助かると思うが。	他区の事例も参考にさせていただきながら、より広まるような形で取組みを進めさせていただきたいと思っております。	点字版については、従来より広報紙に毎月掲載しておりますが、いただいたご意見をもとに、9月号より、音声版もある旨の掲載を開始しました。今後も様々な方法で広報紙をお届けできるよう、取り組んでまいります。	総務課
4	庄野委員	【西成区文化観光振興事業について】 本日のフィールドワークで、大阪フィルハーモニーの練習を見学させてもらい、西成区文化観光振興事業の中で、音楽に親しむ環境を小中学校の出前授業でやっているのは、本当にいいことだと思った。		大阪フィルハーモニー交響楽団と西成区役所は、区内小中学校の児童生徒を対象とした出前授業の実施等、様々な場面で連携、協力を進めてまいりました。 令和6年6月25日に公益社団法人大阪フィルハーモニー協会と西成区役所は連携協定を締結し、音楽活動を通じた西成区の文化芸術の振興を図ることで、人々が心豊かで生き生き暮らせるまちづくりをめざして更に連携した取組みを進めてまいります。	総合企画課
5	庄野委員 【意見票】	【区政会議の動画について】 本会議で録画したものを会議録掲載までYouTubeで公開していますが、文字から情報を得にくい人のために、また区政会議を通じて区政に関心を持って頂くためにも会議録掲載後もある程度の期間(年間位)公開を伸ばせれば、より一層区政会議について理解を得られると思う。		区政会議の成果を区民にわかりやすく伝える情報発信の取組みとして、本会議終了後、議事録公開までの間、動画を公開しております。議事録公開後は、音声での情報発信については、読み上げ機能を活用いただくこととなりますが、今後も区政会議を通じて区政に関心を持って頂けるよう、ホームページやSNS等を活用して、周知等に取り組んでまいります。	総務課

## 委員からのご意見

### 議論のテーマ「西成区の情報発信について」

- ・大阪市や西成区役所からは、いろいろ情報の発信、すばらしい発信されていると思うが、受け取る側の環境がなかなかそろっていない。
- ・大阪市ホームページから、どういふうに進んでいったらいいのか分かりにくいところがある。閲覧の補助サイトでルビを打つとか読み上げる機能とかあるが、なかなかたどり着かない。やり方などを区役所のショートチューブなどで伝えていくといいと思う。
- ・受け取る側の場合としての情報弱者の方、スマホなどの媒体を持っていない方に対して情報を伝える手段は、やはり広報紙だと思う。
- ・SNSでの情報発信でいうと、ずっと継続的に見てもらおうと思うと、何か面白いものがないと見なくなってしまう。LINEで来ていても情報として飛ばしてってしまう人も多い。ジャガピーという、人気のキャラクターがいるので、ジャガピーが何かしゃべってくれたりとか、イラストが動いているものが定期的に配信されるとかいうだけでも、それを好きな人は継続して見ていくだろうし、そうやって継続的に見てもらえるサイトになっていくと思う。
- ・基本的に行政情報は検索されるものだと思うので、地域でしていることが検索したら必ず出てくると非常に便利だと思う。あとは、広報紙の情報も一つ一つ検索をかければそれが出てくるようになっていっていると、検索をかけてみたいと思うのではないかな。
- ・子育て世帯は結構いろいろなところに情報アクセスしている方が割合としては高いと感じるが、行政の情報に興味のない人にも、行政の情報を知ることによって自分にとってプラスになったりとか、困ったときに役立つということをもっと知ってもらえるといいのでは。
- ・プレーパーク事業は、大阪24区の中でも独自の事業なので、こういった情報をもっと多くの人、大阪市内全域、もしくは市外の人にも伝わることによって西成が子育てにとっても力を入れているということを知ってもらうことで、子育て世帯の流入や、若者世代がここで結婚して、子供を出産して育てていくという道をもっと広がっていくのかなと思う。
- ・情報があふれる中、口コミは「あの人が言うなら」といった信頼性があると思う。リツイートの広がりというのは一つの口コミみたいなものなので、ツイートをリツイートしていく、それをお願いしていくというのを積極的にやるのもいいのではないかな。また、イベントの感想をお願いして、ツイートしてもらうことで、さらに生の情報というか、書いた人もそれを拡散し、さらに広がっていくと思う。
- ・大阪市LINEアカウントは、選択したカテゴリの情報が届くようになっている。メールマガジンなどたくさん届くと、開くことなく削除してしまうが、セグメントを絞って情報を出してくれることで、大体届く情報は自分にとって興味のあることなので、目を通してリンクを開くことが増えた。全世代を通してLINEが圧倒的に強い媒体だと思うので、これがもっと知られて、かつ、便利なことを知ってもらうだけでも、大分変わると思う。
- ・お知らせだけでなく、手続きまでできるとアクセスする方が増えるのではないかな。
- ・視覚障がい者は情報の障がい者でもある。スマホを持っている方はSNSを使っているようだが、自分は耳からしか情報が入ってこないの、ある程度限られた情報しかなく、どうしても情報不足で何か取り残されているような感じがある。
- ・西成区のYouTubeで、保健師さんが配信している動画が、とても身近に感じられて、窓口とか行きやすいなと、素朴にいい動画だと思った。そんな動画がたくさんあれば、見たいと思う。

今回の区政会議では、委員に身近なテーマで様々なご意見をいただきました。いただきましたご意見は、今後の区政の参考とさせていただきます。